



しらね



<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirane>

白根小HP

心豊かなレガシーに

校長 海老澤 孝代

選手を応援する子どもたちの気持ちと共にオリンピック会場を彩ったアサガオが、夏休みを終えた子どもたちを迎えます。笑顔いっぱい、みんな学校に戻ってきてくれました。新型コロナウイルス感染が拡大している状況を踏まえ、なお一層の感染防止を検討・実施して教育活動を行ってまいります。ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

さて、様々な意見のある中で、TOKYO2020オリンピックが開催されました。今回のオリンピックはどのようなレガシーを私たちに残してくれたのでしょうか。

驚いたことに中学生や高校生などの若い世代が大活躍し、時代が変わっていく節目を見たように思います。若いメダリストたちは初めから世界を視野に、常にトップ選手を目標にしていました。そして動画やSNSなどを活用した情報収集が不可欠で、頂上を目指すという一点に向かって自ら課題把握を行い練習方法は自分自身で決めていくという話を聞き、とても新鮮に感じました。このルーティンワークは、今学校が求めている学習と同様で、自分で課題設定して学習を計画・解決していくということと大いに共通点が見られます。

全力を出し切って競技し記録に挑戦する姿に感動したのはもちろんですが、国などを超えてお互いの技術を高め合う仲間として認め合っている姿に、心を動かされたことも何度もありました。スケートボードではメダルを逃した選手に駆け寄り、成功はしなかったけれども難しい技に挑戦したことをみんなで称え合っている姿に涙した方も多いのではないのでしょうか。女子バスケットボールの金・銀・銅メダルを掲げ選手たちが肩を寄せ合い笑顔で記念撮影した姿も、私の心に強く残りました。一人ひとりを尊重し認め合い高め合っていくことは、心豊かな未来につながっていると思います。

大会テーマの一つの「多様性と調和」という視点で振り返ってみますと、今の日本に課題を突き付けられたということもありましたが、「多様性」を考えるきっかけや理解しようとする意識が芽生えたのは事実だと思います。新たに始まったパラリンピックでは、どのような感動や気づきが待っているのでしょうか。日本文化や伝統を生かし、日本の技術の上に立った施設や環境面だけでなく、TOKYO2020オリンピック・パラリンピックが心の豊かさを次の世代に引き継ぐレガシーとなることを願います。

◆ 9月の目標 ◆

- 【生活】
時間を意識して
行動しよう
- 【保健】
安全に気をつけて
元気に運動しよう
- 【給食】
協力して楽しい
食事の場をつくろう



階段と廊下が

きれいになりました☆

毎日たくさんの方が通る廊下は、タイルにひびが入ってしまったり削れてしまったりします。修繕できるものは本校用務員が直してくれています。

この夏休み中にも、用務員が階段のワックスがけや廊下のタイル交換を行い、ピカピカの階段と廊下にして子どもたちの登校を待っていました。





学習のあしあと

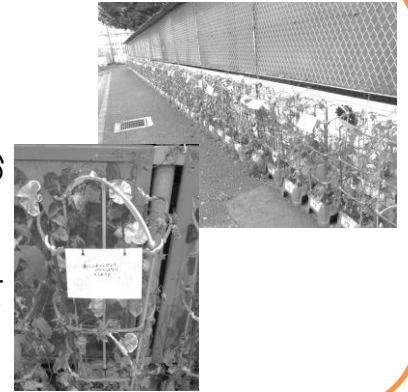


1年生

「フラワーレーンプロジェクト」から あさがおが戻ってきました！

1年生が5月に種をまき、毎日欠かさず水やりをして、あさがおを大切に育ててきました。6年生と一緒に応援メッセージをつけ、オリンピック会場である横浜国際競技場に飾られました。

オリンピック選手も、子どもたちが大事に育てたあさがおを見て元気をもらったと思います。戻ってきたあさがおに注目です！



2年生

たんけんで 大はっけん！！

生活科の学習で、学区内の公園を探検しています。第1段は、日影山公園に行き、国語科の『こんなもの、見つけたよ』と関連させながら、公園内の遊具や看板からたくさんの「はっけん！」をしました。第2段では、白根えのき公園に行き、第1段での発見と比べながらまたもやたくさんの「はっけん！」をしました。公園では、自分のタブレットを活用しながら記録し、教室で振り返りカードに気づいたことをまとめました。



3年生

大豆を植えました！

地域の斎藤さんの畑をお借りして、大豆の苗を植えました。種を牛乳パックにまき、葉が出るまでは教室で育てました。「芽が出てきたよ」「子葉がホウセンカと少し違うね」など、子どもたちは理科の学習を思い出しながら毎日見守っていました。大きく育ててほしいという思いをこめて、畑に植え、「頑張ってお世話しよう」と張り切っています。



出欠席連絡や健康観察カードのオンライン化について

爆発的な感染拡大を受け、横浜市教育委員会では子どもたちの健康観察や出欠席の連絡について今までのような「紙」を使ったものではなく、ICTを活用した方法を推奨しています。本校でもすでに夏休み延長期間からお願いしておりますが「Googleフォーム」を使った連絡方法を今後も継続していく予定です。お手数をおかけしますが、ご協力いただけますようお願いいたします。

GoogleフォームへはこちらのQRコードからもアクセスできます。





4年生

夏休み中のお世話ありがとう！ ヒョウタンもすくすく成長しています！

4年生のみなさんが夏休み期間にお世話をしてくれた「ヒョウタン」もすくすく成長しています。少しずつ実もでき始め、これからの成長がさらに楽しみになりました。またみんなで観察し、学習に生かしていきます。

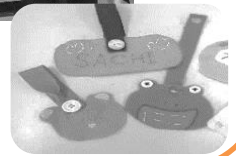


5年生

オリジナルネームプレート完成☆

5年生になって始まった家庭科の授業。「はじめてみようソーイング」では、まず玉結びと玉止めを練習しました。次に、なみ縫い・本返し縫い・半返し縫い・かがり縫いの練習をし、ボタンもつけられるようになりました。

そして7月に入ってからは、オリジナルのネームプレートを作り始めました。「名前は本返し縫いがよいね。」「ボタンを上手につけられたよ。」など、友達と協力しながら完成させることができました。



6年生

学年目標を作ろう！

実行委員の活動が始まりました。学年目標が決定し、前期の学年掲示の実行委員が、学年目標の作成をしました。学年目標『力』に合う字体を選んだり、デザインを考えたりして、仕上げました。

修学旅行実行委員は、修学旅行に向けてしおりを作成したり、出発式の言葉を考えたりと、任された仕事に一生懸命に取り組んでいます。今後も一人ひとりの輝く姿が楽しみです。



5組

大掃除をしました！

7月16、19日に大掃除を行い、低学年の教室にはC～F組の高学年がお手伝いに来てくれました。高学年が低学年に優しく声をかけながら積極的に手伝う姿が見られ、低学年の子どもたちも心をこめてお礼を言うことができました。お互いに成長しあうことができるように、学年の壁を越えた活動を今後もたくさん取り入れます。

